

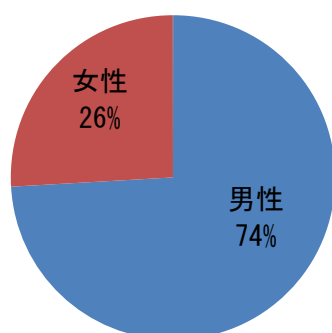
## JAXA タウンミーティング in 横須賀 開催報告

平成 27 年 1 月 31 日、JAXA タウンミーティング in 横須賀～“だいち”が伝える地球の今～を開催しました。今回は、よこすか環境フォーラム 2015 の中で開催し、JAXA が取り組んでいる人工衛星による地球観測データの様々な利用についての話題をお伝えし、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

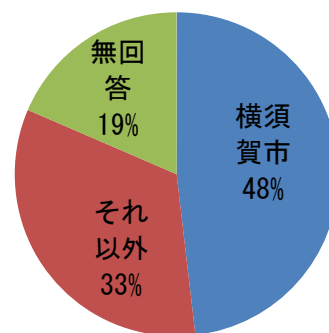
- 
- 開催日時 平成 27 年 1 月 31 日（土） 15:00～16:15
  - 会場 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット（横須賀芸術劇場 4 階）
  - 参加者数 115 人
  - 登壇者
    - ・金子 豊 JAXA 地球観測研究センター 計画マネージャ  
「社会に役立つ地球観測衛星」
    - ・加藤 善一 JAXA 理事
  - 進行コーディネーター  
JAXA 広報部長 上垣内 茂樹
- 

### アンケート回答者の属性（有効回答数：27）

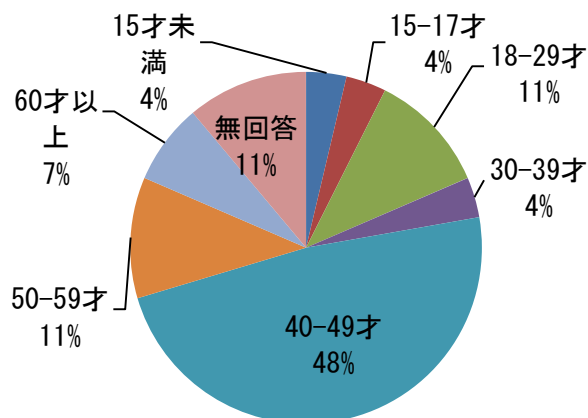
#### 1. 性別



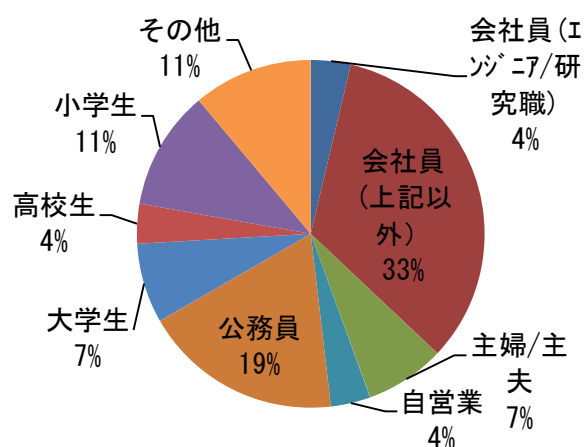
#### 2. 居住地



#### 3. 年齢



#### 4. 職業



## 当日出た主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

### 「社会に役立つ地球観測衛星」

- ・ ゲリラ豪雨や竜巻、噴火や地震など1分でも早く警告するのに宇宙からの観測は貢献しているか。
- ・ なぜ独自に日本がやらなくてはいけないのか、情報を他国から買えばいいのでは。なぜ必要か伝えてほしい。
- ・ 過去に打ち上げた人工衛星が宇宙ゴミになり、新たな打上げの障害になることはあるか。
- ・ 地球観測衛星は、長期観測及び継続的観測が重要だと思う。地球観測衛星の今後のあり方や計画について詳しく教えてほしい。
- ・ 観測で得られたデータをパッケージ化して、積極的に販売するような取り組みはあるか。無償でなくてもよいと思う。

### タウンミーティング、その他について

- ・ 国家予算に占める比率が低すぎる。なぜ必要かをもっと伝えてほしい。
- ・ 参加者は意見というより気になる質問を思うので、最初からJAXAが、参加者から得たい事を明確に提示して意見をもらったほうが参加しやすいと思った。
- ・ 始めに課題は何なのかを提示しないと議論にならないと思う。そうすると、子どもも参加する今の方法は必ずしもベストではない。一般からの意見を得たいならそれに適した場所や参加者で開催すべき。
- ・ JAXA主催の首都圏から種子島への見学ツアーなどあれば参加したい。

